

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		重度化に伴う看取り介護の充実	医療と協議しながら連携を強化し、尊厳ある看取りを提供する。	外部研修への参加や、内部研修を通して看取り介護の目的や援助法を学び、チームケアの充実を図る。	6ヶ月
2		スタッフの資質向上	認知症介護や精神疾患に対する知識や技術を深める。スタッフ全員が向上して行く。	介護福祉士・介護支援専門員の資格取得や、認知症実践研修などの専門研修に参加する。個人的に知識を深める。理念の取り組み	6ヶ月
3		運営推進会議の参加者が少なく、行政との関わりも少ない。	地域に密着した施設に繋げて行く。	所轄の警察や消防に参加をお願いして、施設の状況や様子を知っていただく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。